

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成28年度第2回会議 次第

日 時：平成29年2月14日(火) 15:00～16:30
場 所：岡山県医師会館 4階 第2会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について
平成28年度事業実施状況及び平成29年度事業計画（資料1）

4 その他

5 閉 会

(参考)

- ・運営委員会出席者名簿
- ・運営委員会配席図
- ・ホームページアドレス <http://chiikiiryokayama.wix.com/centerokayama>

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成28年度第2回会議 出席者名簿

区分	所属	役職等	氏名	備考
大学	岡山大学病院	病院長	榎野 博史	欠席
	川崎医科大学附属病院	病院長	園尾 博司	欠席
医師会等	公益社団法人 岡山県医師会	会長	石川 紘	会長
	一般社団法人 岡山県病院協会	副会長	山本 和秀	
関係機関	岡山県へき地医療支援会議	前会長	谷本 光音	副会長・欠席
	岡山県へき地医療支援機構	専任担当 医師	塩出 純二	
	認定特定非営利活動法人 岡山医師研修支援機構	副理事長	金田 道弘	
寄付講座	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座	教授	片岡 仁美	
		教授	佐藤 勝	
市町村	岡山県市長会	井原市長	瀧本 豊文	(代理)岡山県市長会 事務局次長 角田篤司
	岡山県町村会	矢掛町長	山野 通彦	
保健所	岡山県保健所長会	備前保健 所長	二宮 忠矢	
有識者	帝人ナカシマメディカル 株式会社	代表取締役 役会長	中島 義雄	

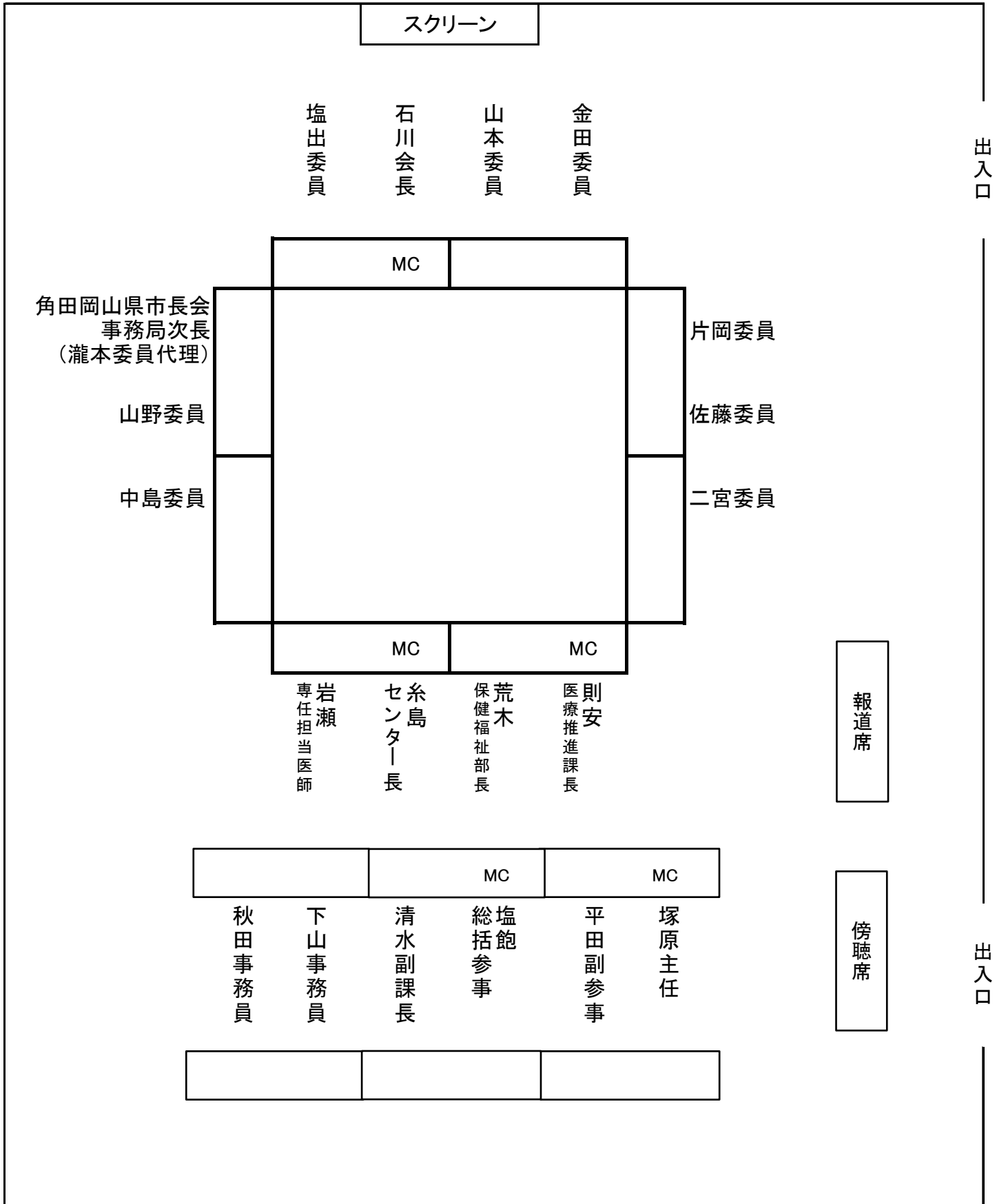
(委員数：13人、委員任期：平成30年8月31日まで)

事務局	岡山県地域医療支援センター	センター長	糸島 達也	
		専任担当 医師	岩瀬 敏秀	岡山大学支部
		センター 事務員	下山みどり	
		センター 事務員	秋田 政子	
	岡山県保健福祉部	部長	荒木 裕人	
	岡山県保健福祉部医療推進課 (地域医療体制整備班)	課長	則安 俊昭	
		副課長	清水 浩史	
		総括参事	塩飽 聡	
		副参事	平田 英俊	
		主任	塚原 政俊	

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成28年度第2回会議 配席図

日時 平成29年2月14日(火) 15:00~16:30

場所 岡山県医師会館 4階 第2会議室



平成28年度事業実施状況

平成29年度事業計画

1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

※H29.2.15以降は予定です。

年月日	主な活動内容	スライド
H28 4 7	平成28年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査の実施 対象:WELCOME研修医の会(主催:県医師会、認定NPO岡山医師研修支援機構)の参加者	
4~	岡山大学・広島大学が行う地域医療実習への協力(学生の日報へのコメント、実習協力施設との調整)	
4~	岡山大学・広島大学地域枠学生との個別面談	
5~	医学生への講義「実習に行く前に」「地域医療の課題」	
8 5	岡山大学オープンキャンパスでの地域枠入学希望者への個別相談	
8 20 21	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 美作 学生参加者:51人(岡山大学27人、広島大学10人、自治医科大学14人) 1日目:奇数学年(奈義町での地域医療学習) 奈義・津山ファミリークリニックの松下 明 先生による基調講演、奈義町長との座談会、高田地区の地域サロン(健康教室)への参加、奈義町現代美術館見学 偶数学年(AHA-BLS限定コース受講) 2日目:美作市長・地域枠卒業医師の講話、ワークショップ	1~4
11 14	第3回岡山県初期臨床研修連絡協議会 構成員:県内16初期臨床研修病院、県へき地医療支援機構、認定NPO岡山医師研修支援機構 県医師会、県病院協会、県地域医療支援センター(以下「センター」)、県医療推進課 議題:平成29年度から初期臨床研修を開始する研修医のマッチ結果 平成28年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査結果 平成27年度 初期臨床研修2年生の1月の満足度等調査結果 ほか	5
11 25	平成28年度 初期臨床研修2年生の満足度等調査の実施	
12 3	岡山大学医学部医学科地域枠コース・平成29年度推薦入試・岡山県面接試験の実施協力	
H29 1 24	自治医科大学医学部・平成29年度入学試験・第1次面接試験の実施協力	
3 13	奨学資金の貸与手続等に関する説明会 対象:岡山大学及び広島大学の医学部医学科地域枠の平成29年度入学者及びその保護者	
3 22	地域枠学生・自治医科大学生と知事との懇談会 内容:平成29年4月から初期臨床研修を開始する地域枠学生6人の決意表明と知事からの激励	

1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

年月日	主な活動内容
H29 4 6	平成29年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査の実施 対象:WELCOME研修医の会(主催:県医師会、認定NPO岡山医師研修支援機構)の参加者
4~	岡山大学・広島大学が行う地域医療実習への協力(学生の日報へのコメント、実習協力施設との調整)
4~	岡山大学・広島大学地域枠学生との個別面談
5~	医学生への講義(「実習に行く前に」「地域医療の課題」)
8 上旬	岡山大学オープンキャンパスでの地域枠入学希望者への個別相談
8 19 20	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 湯原 1日目:奇数学年(真庭市での地域医療学習) 偶数学年(岡山大学鹿田キャンパスMUSCATCUBEで救急ハンズオンを実施) 2日目:真庭地域の医療関係者等による講話、ワークショップ
11	第4回岡山県臨床研修連絡協議会 平成29年度 初期臨床研修2年生の満足度等調査の実施
12 上旬	岡山大学医学部医学科地域枠コース・平成30年度推薦入試・岡山県面接試験の実施協力
H30 1 下旬	自治医科大学医学部・平成30年度入学試験・第1次面接試験の実施協力
3 中旬	奨学資金の貸与手続等に関する説明会 対象:岡山大学及び広島大学の医学部医学科地域枠の平成30年度入学者及びその保護者
3 下旬	地域枠学生・自治医科大学生と知事との懇談会 内容:平成30年4月から初期臨床研修を開始する地域枠学生の決意表明と知事からの激励

平成28年度事業実施状況

平成29年度事業計画

2 地域医療機関への医師配置

※H29.2.15以降は予定です。

年月日		主な活動内容	スライド
H28	4 5	地域枠卒業医師の配置希望調査(病院) 調査内容:地域枠卒業医師の配置希望の有無と配置希望科、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、専門医の施設認定状況、経営状況 地域医療に関する取組調査(市町村) 調査内容:地域医療の充実につながる取組、医療関係者の充足状況、医療機関と住民との協調体制等	
	7 31	平成29年4月から医師不足地域での病院勤務(以下「地域勤務」という。)を開始する地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の説明(第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ)	
＜以下H29.2.28まで、平成29年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチング＞			
	11 1	岡山大学地域枠卒業1期生に対する意思確認 平成28年度末に初期臨床研修修了予定の岡山大学地域枠卒業1期生4人に対して、平成29年4月から地域勤務を開始するかどうかの意思を確認した。 →平成29年4月から地域勤務開始を希望:2人 平成30年4月から地域勤務開始を希望:2人(平成29年度は後期研修)	6
	11 2	地域勤務の候補病院の選定 平成29年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の配置を希望する県北の16病院の中から、センターが作成した選定方法による上位4病院(地域勤務希望者2人の2倍の病院数)を勤務候補病院として選定した。 選定方法:平成27年度の「地域枠卒業医師の配置希望調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づき、地域の医師不足や病院の教育指導体制等の8項目により16病院を100点満点で評価。評価結果は平成28年3月28日の岡山県医療対策協議会で承認済	
	～	地域勤務希望者2人による勤務候補4病院の見学・面接等	
	12 15	勤務候補4病院:地域勤務希望者2人の選考結果(採用希望者の順位表)をセンターへ提出 地域勤務希望者2人:勤務希望病院の順位表をセンターへ提出	
	12 19	センター定例会において地域勤務希望者2人と勤務候補4病院とのマッチ結果を確認 マッチした2病院:高梁中央病院、金田病院(各1人)	
	12 20	マッチ結果を地域勤務希望者2人とマッチした2病院へ通知	
	12 22	マッチした2病院の名称を県ホームページへ公表	
H29	1 30	平成28年度第3回岡山県医療対策協議会 議題:岡山大学医学部地域枠卒業1期生の勤務病院の決定等	
	2 28	マッチした2病院は県に地域勤務希望者2人の採用手続きの完了を報告 →知事は地域枠卒業医師の地域勤務の病院として高梁中央病院と金田病院を指定する。 →地域勤務希望者2人は平成29年4月から高梁中央病院と金田病院でそれぞれ勤務を開始する。	
	3	平成28年度の「地域枠卒業医師の配置希望調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づきセンターが作成した地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の公表(第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ報告書に掲載予定)	

2 地域医療機関への医師配置

年月日		主な活動内容
H29	4 5	地域枠卒業医師の配置希望調査(病院) 調査内容:地域枠卒業医師の配置希望の有無と配置希望科、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、専門医の認定施設状況、経営状況 地域医療に関する取組調査(市町村) 調査内容:地域医療の充実につながる取組、医療関係者の充足状況、医療機関と住民との協調体制等
	7 30	平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の説明(第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ)
＜以下、平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチング＞		
	8	平成29年4月から地域勤務を開始した地域枠卒業医師2人に対する意思確認 平成30年4月以降も引き続き今の病院(高梁中央病院、金田病院)で勤務するかどうかを確認する。
	9	平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の配置を希望する病院の受付 対象:県北3保健医療圏の病院 受付した病院へ平成29年度の「地域枠卒業医師の配置希望調査(病院)」の内容の再確認を依頼
	10	地域枠卒業医師の配置希望病院の評価結果の岡山県医療対策協議会への説明 平成29年度の「地域枠卒業医師の配置希望調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づき、センターが作成した選定方法により地域枠卒業医師の配置希望病院を評価し、その結果を説明する。
	11 1	岡山大学地域枠卒業2期生5人に対する意思確認 平成29年度末に初期臨床研修修了予定の2期生5人に対して、平成30年4月から地域勤務を開始するかどうかの意思を確認する。
	11 2	地域勤務の候補病院の選定 センターが作成した選定方法による上位から勤務候補病院(地域勤務希望者の人数の2倍の病院数)を選定する。 ※地域勤務希望者数 2人以上(後期研修中の1期生2人、2期生のうち希望者)
	～	地域勤務希望者による勤務候補病院の見学・面接等
	12 中旬	勤務候補病院:勤務希望者の選考結果(採用希望者の順位表)をセンターへ提出 地域勤務希望者:勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
	12 下旬	センター定例会において地域勤務希望者と勤務候補病院とのマッチ結果を確認
		マッチ結果を地域勤務希望者とマッチした病院へ通知
		マッチした病院の名称を県ホームページへ公表
H30	2 28	マッチした病院は県に地域勤務希望者の採用手続きの完了を報告 →知事は地域枠卒業医師の地域勤務の病院としてマッチした病院を指定する。 →地域勤務希望者は平成30年4月からマッチした病院でそれぞれ勤務を開始する。

平成28年度事業実施状況

平成29年度事業計画

3 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

年月日	主な活動内容	スライド
H28 4 19	第16回地域枠支援会議(センター、県医療推進課、岡山大学大学院地域医療人材育成講座) 議題:平成29年4月から地域勤務を希望する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュール(予定) ほか	
5 10 17 24	地域枠卒業医師(初期臨床研修2年目)との面談	
6 7 ~ 22	地域枠卒業医師(初期臨床研修1年目)との面談	
6 21	第17回地域枠支援会議 議題:第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか	
6 27 28	第5回ケアを考えるセミナー(岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATの企画)の共催	
7 14	第18回地域枠支援会議 議題:第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか	
7 31	第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ テーマ:医師は専門医資格にどう向き合うか 参加者:107人(うち午後の部 60人) 午前の部:地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の説明・質疑 基調講演「専門医育成の仕組みについて;地域医療を担う医師のために」 徳島文理大学 副学長 千田 彰一 先生 基調講演「地域とともに内科専門医を育てるプログラムを目指して」 岡山大学大学院歯歯薬学総合研究科総合内科学 教授 大塚 文男 先生 午後の部:ワールドカフェ「自分は専門医資格にどう向き合うか」「若い医師をどう支援するか」等 講評(基調講演講師)、寸評(地域枠卒業医師・地域枠学生)	7~9
8 2	第19回地域枠支援会議 議題:地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 美作 ほか	
9 12 13 14	地域枠卒業医師(初期臨床研修2年目)との面談	
10 4	第20回地域枠支援会議 議題:地域枠卒業医師が勤務候補病院との面談時に確認すること(参考) ほか	
10 9 15	地域枠卒業医師(初期臨床研修1年目)との面談	
10 12	地域枠卒業医師(初期臨床研修2年目)との面談	
11 2	広島大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング	
11 3	第7回岡山MUSCATフォーラム(主催:岡山大学医療人キャリアセンターMUSCAT)の共催 テーマ:女性医師の生き方と今後必要なキャリア支援とは	
11 10 28 30	地域枠卒業医師(初期臨床研修1年目)との面談	
12 8 12	岡山大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング	
12 13	第21回地域枠支援会議 議題:第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか	
H29 2 14	第22回地域枠支援会議	

3 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

年月日	主な活動内容
H29 4~	地域枠支援会議(センター、県医療推進課、岡山大学大学院地域医療人材育成講座)
5	地域枠卒業医師(初期臨床研修医1年目)との面談
5 5 6	地域勤務を開始した地域枠卒業医師との面談
随時	岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATの企画の共催
7 30	第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ テーマ:地域枠卒業医師が勤務する病院の教育力強化に向けて 開催場所:県医師会館
10	地域枠卒業医師(初期臨床研修医1年目・2年目)との面談
11 11 12	岡山大学・広島大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング

(参考:地域枠卒業医師の配置状況)

番号	卒業年度	卒期	2015	2016	2017	2018
1	2014	1	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	選択研修 岡山大学病院	地域勤務 未定
2	2014	1	初期臨床研修 岡山赤十字病院	初期臨床研修 岡山赤十字病院	選択研修 岡山赤十字病院	地域勤務 未定
3	2014	1	初期臨床研修 岡山赤十字病院	初期臨床研修 岡山赤十字病院	地域勤務 高梁中央病院	未定 "
4	2014	1	初期臨床研修 岡山医療センター	初期臨床研修 岡山医療センター	地域勤務 金田病院	未定 "
5	2015	2	初期臨床研修 津山中央病院	初期臨床研修 津山中央病院	初期臨床研修 津山中央病院	未定 "
6	2015	2	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	未定 "
7	2015	2	初期臨床研修 岡山協立病院	初期臨床研修 岡山協立病院	初期臨床研修 岡山協立病院	未定 "
8	2015	2	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	未定 "
9	2015	2	初期臨床研修 津山中央病院	初期臨床研修 津山中央病院	初期臨床研修 津山中央病院	未定 "
10	2016	3	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院
11	2016	3	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院
12	2016	3	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院
13	2016	3	初期臨床研修 岡山赤十字病院	初期臨床研修 岡山赤十字病院	初期臨床研修 岡山赤十字病院	初期臨床研修 岡山赤十字病院
14	2016	3	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院
15	2016	3	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院	初期臨床研修 岡山大学病院

平成28年度事業実施状況

4 地域卒業者医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日	主な活動内容		スライド	
H28	5	16	地域卒業者医師の配置希望病院・老人施設の訪問 訪問先: 向陽台病院・老人保健施設 白梅の丘、特別養護老人ホーム 檜山荘	10
	5	28	シミュレーショントレーニング in 新見(新見公立大学) テーマ: 患者さんが急変! あなたならどう対応しますか?	
	7	17	シミュレーショントレーニング(2016看護就職フェア in 新見)	
	10	8	シミュレーショントレーニング in 新見(新見公立大学) テーマ: 患者さんが急変! あなたならどう対応しますか?	
	12	20	地域卒6年生が研修予定の初期臨床研修病院の訪問(訪問先: 岡山大学病院)	10
	12	22	”(訪問先: 岡山市立市民病院救急科)	
	12	26	”(訪問先: 岡山赤十字病院)	
H29	2	4	PIONEシンポジウムー岡山県北の医療を考える会 in 新見(主催: 岡山大学医療教育総合開発センターGIMセンター部門、岡山大学医療人キャリアセンターMUSCAT)の共催	
	3	27	新見市長との意見交換(医療・介護等)	

平成29年度事業計画

4 地域卒業者医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日	主な活動内容	
H29	随時	地域卒業者医師の配置希望病院の訪問
	”	県北の市町長との意見交換(医療・介護等)
	”	出張シミュレーショントレーニング
	”	地域の医療関係会議への参加
	12	地域卒6年生が研修予定の初期臨床研修病院の訪問

平成28年度事業実施状況

平成29年度事業計画

5 連携協力・情報発信

※H29.2.15以降は予定です。

年月日		主な活動内容	スライド
H28	5/23	平成28年度第1回岡山県医療対策協議会への出席 議題: 専門研修プログラムの認定に向けた調整スケジュール 専門研修プログラムの検証	
	5/31	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成28年度第1回会議 議題: 岡山県地域医療支援センターの運営状況 平成29年4月から地域勤務を希望する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュール ほか	
	6/20	平成28年度第2回岡山県医療対策協議会への出席 議題: 専門研修プログラムの必要な改善事項に関する意見の調整 専門研修連携施設の追加	
	7/3	レジナビフェア2016大阪(初期臨床研修病院合同説明会)への岡山県ブース出展 参加病院: 岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、心臓病センター榑原病院、 水島協同病院 来訪者: 延べ173人	11
	8/23	地域医療支援センターに係る情報交換会(主催: 厚生労働省)への出席 議題: 地域卒卒業医師のキャリアや修学資金貸与で困っており、現在対応中のもの ほか	
	10 ~ 12	岡山大学1年生教養科目「生活の中の医療」の講義	
H29	1/30	平成28年度第3回岡山県医療対策協議会への出席 議題: 岡山大学医学部地域卒卒業1期生の勤務病院の決定等 6学会の専門医研修における平成29年度暫定プログラム	
	2/14	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成28年度第2回会議 議題: 岡山県地域医療支援センターの運営状況	
	2/17	第9回全国シンポジウム「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか?」(主催: 鹿児島大学)への出席 テーマ: 新専門医制度と地域卒卒業医師のその後	
	2/25	第7回中四国地域医療フォーラム(主催: 徳島大学)への出席 テーマ: 地域医療に貢献する医師確保に向けて	

5 連携協力・情報発信

年月日		主な活動内容
H29	随時	岡山県医療対策協議会への出席
	5/27	病院事業管理者研修会(主催: 全国病院事業管理者協議会)での講演 講演者: 岩瀬敏秀専任担当医師 依頼テーマ: 地域卒入学制度は機能しているのか
	5	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第1回会議
	7/2	レジナビフェア2017大阪(初期臨床研修病院合同説明会)への岡山県ブース出展 参加希望病院: 岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、心臓病センター榑原病院 水島協同病院
	8	地域医療支援センターに係る情報交換会(主催: 厚生労働省)への出席
	10 11	岡山大学1年生教養科目「生活の中の医療」の講義
H30		岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第2回会議
	2	第10回全国シンポジウム(主催: 鹿児島大学)への出席
		第8回中四国地域医療フォーラム(主催: 未定)への出席

1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 美作

開催日：平成28年8月20日(土)・21日(日)

目的 将来県内の医療を支える医学生が一堂に会し、地域医療への理解と相互の交流を深める。

1日目 奇数学年33人 奈義町での地域医療学習

【午前：講話】

「奈義町での家庭医療の実践と
総合診療専門医制度について」

奈義・津山ファミリークリニック

所長 松下 明 先生

- なぜ家庭医を目指したのか？
- 奈義ファミリークリニックで家庭医として実践と教育
- 地域への関わり
- 奈義町版エンディングノート
- 総合診療専門医制度について



1

1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 美作

【午後】

- 笠木義孝奈義町長との懇談会（奈義町の医療の現状と医学生への期待）
- 高円地区の地域サロン（健康教室）への参加
※右の写真
- 奈義町現代美術館見学（地域振興の取組紹介）



1日目の参加者満足度（奇数学年） 非常に満足 57% 概ね満足 40% やや不満 3%

2

地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 美作

1日目 偶数学年18人 AHA-BLS限定コースの受講

【場所】

岡山大学鹿田キャンパス
MUSCATCUBE

【講師】

心臓病センター榊原病院
救急部長
津島 義正 先生



1日目の参加者満足度
(偶数学年)

非常に満足 73%

概ね満足 27%

3

地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 美作

2日目 全学年51人 講話、ワークショップ

- 萩原誠司美作市長の講話
(美作市の地域ビジョンと施策の展開等)
- 山本高史(地域枠卒業医師・初期臨床研修医)先生の講話(後輩へのアドバイス等)
- ワークショップ(脳卒中患者のケーススタディ等)



2日目の参加者満足度 非常に満足 57% 概ね満足 40% やや不満 3%

学生間で交流を深めることができたか できた 72% 概ねできた 22% あまりできなかった 6%

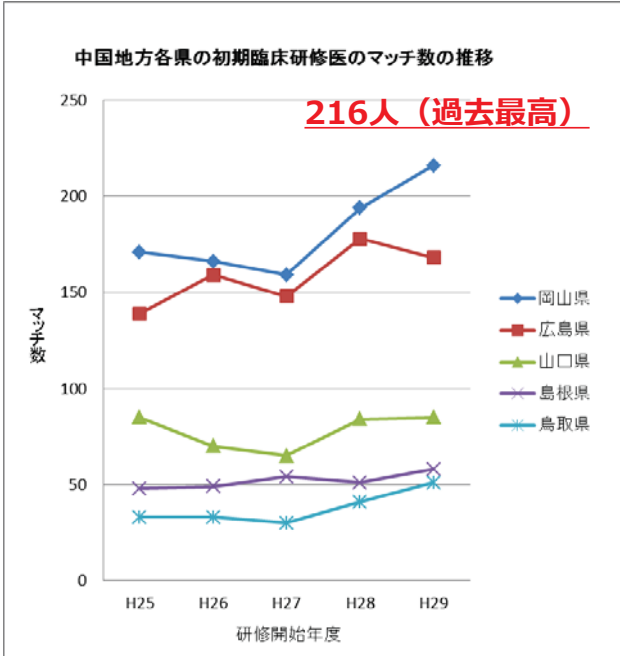
4

1 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

第3回岡山県臨床研修連絡協議会

開催日：平成28年11月14日(月)

平成29年度から初期臨床研修を開始する研修医のマッチ結果



平成27年度 初期臨床研修2年生の1月の満足度等調査 (対象者154人中100人回答 回答率65%)

項目	満足度平均 (5段階評価)
研修内容 (指導医の指導等)	3.8
処遇 (給与、労働時間等)	3.3
全体 (研修内容+処遇)	4.1

満足していない ← 1 2 3 4 5 → 大変満足している

全体の満足度に影響の大きかった項目 (上から)

- ① ハラスメントやメンタルヘルスケア対策
- ② 経験した手技・検査の数
- ③ 指導医や上級医による指導
- ④ 経験した症例の種類
- ⑤ カンファレンスの内容と頻度
- ⑥ 労働時間の適切さ
- ⑦ コ・メディカルとの連携

5

2 地域医療機関への医師配置

岡山大学医学部地域卒卒業1期生の勤務病院の決定

1期生4人(平成28年度末初期臨床研修修了予定)の平成29年4月の勤務病院

区分	病院名	所在地	配置数
地域勤務	高梁中央病院	高梁市	各1人
	金田病院	真庭市	
後期研修	岡山赤十字病院	岡山市	
	岡山大学病院	〃	

※後期研修の2人は、平成30年4月から地域勤務を開始する。

勤務病院決定のポイント

- ① 医師の地域偏在是正の観点から県北へ配置
- ② 地域の医師不足、病院の教育指導体制や地域で果たしている役割等の総合評価による上位病院から勤務候補病院を決定
- ③ 地域卒卒業医師と勤務候補病院の双方の希望を踏まえてマッチングを行い、勤務病院を決定

平成30年4月の勤務病院

概ね今回と同様の方法により決定 (平成29年1月30日の岡山県医療対策協議会で承認)

開始	今回								終了
1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	
初期臨床研修		地域勤務		後期研修				地域勤務	

3 地域卒業医師のキャリア形成支援

第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ

開催日：平成28年7月31日(日) 場所：岡山県医師会館

目的	専門医制度と地域の医療機関で診療に従事することの折り合いをどうつけるかについて、発想や知識を医療関係者の自由な話し合いの中で生み出し、お互いに共有する。
テーマ	医師は専門医資格にどう向き合うか
参加者	医療機関の専門研修担当医師、市町長、地域卒業医師、地域卒学生等 107人

午前の部：新たな専門医制度に関する基調講演



【基調講演】

「専門医育成の仕組みについて；地域医療を担う医師のために」

徳島文理大学 副学長 千田 彰一 先生

「地域とともに内科専門医を育てるプログラムを目指して」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科総合内科学 教授 大塚 文男 先生

午前の部の満足度

非常に満足 42% 概ね満足 55%
未回答 3%

7

3 地域卒業医師のキャリア形成支援

第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ

午後の部：ワールドカフェ（自由な会話を通して新たな発想などを得るための話し合い）



ラウンド1	「住民にとっての理想の医師像とは？」 「医師にとっての理想の医師像とは？」
ラウンド2	「専門医資格を取得する意義は何か？」
ラウンド3	「自分は専門医資格にどう向き合うか」 「若い医師をどう支援するか」 「若い医師へのアドバイス」など
発表・まとめ	新たな発見や気づきの共有

午後の部の満足度 非常に満足 47% 概ね満足 51% やや不満 1%

8

第4回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ

ワールドカフェ参加者の意見の一部紹介

区分	細区分	意見の内容
専門医の 在り方	専門医資格は有意義	質が担保されていて、住民には分かりやすい。ほか
	専門医資格は最優先事項ではない	患者が自分の身を預けられるという信頼関係を築くことが大切である。さらに専門医ならよい。ほか
	望ましい専門医制度	ニーズ（複数の専門医資格取得の仕組みやキャリア変更のための制度（外科系の医師など））に合った制度（ほか）
	初期臨床研修中に修得してほしいこと	専門医教育の前に医師としての人間教育が重要である。ほか
若い医師 の育成	環境整備	オーバーワークにならないような体制作り（ほか）
	指導者の確保	地域で働いている医師には、専門医や指導医の資格の取得や更新に対するサポートが必要である。ほか
	アドバイス	しっかり患者に向き合うことで、患者から信頼が得られることを学んでほしい。ほか
	期待	住民のニーズを理解して、それにマッチした医療を提供できる医師が養成されること。ほか

9

4 地域卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

地域卒業医師の配置希望病院・老人施設、初期臨床研修病院の訪問

地域卒業医師の配置希望病院・老人施設の訪問（平成28年5月16日）

訪問先	向陽台病院、老人保健施設 白梅の丘、特別養護老人ホーム 檜山荘（真庭市）
意見交換の内容	精神科・認知症・高齢者医療の現状、地域卒業医師の受入体制、真庭地域における高齢者の暮らしや介護（ほか）

地域卒6年生が研修予定の初期臨床研修病院の訪問（平成28年12月）

訪問先	<ul style="list-style-type: none"> 岡山大学病院（研修予定5人） 岡山市立市民病院（岡山大学病院の協力施設）救急科 岡山赤十字病院（研修予定1人）
地域卒卒業医師が右の能力を修得できるように依頼	1人で総合診療ができる能力
	リーダーシップ能力
	チーム医療の実践能力
	屋根瓦式指導ができる能力
	ITを活用した自己学習能力



10

レジナビフェア2016大阪への岡山県ブース出展 (初期臨床研修病院合同説明会)

開催日：平成28年7月3日(日)

【岡山県ブース参加病院：2015年と同じ5病院】

岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、心臓病センター榊原病院、水島協同病院

【来訪者数】 173人 (2015年：199人)



レジナビフェア2015大阪の岡山 県ブース来訪者の追跡調査結果

ブース来訪者数	延べ199人
うち病院見学者数	28人
ブース来訪者のうち5年生の人数	延べ155人
うち選考試験受験者数	9人
うちマッチ者数	7人
	11

地域卒業医師の勤務病院選定方法

※以下の説明は、「2016年地域卒業医師の配置希望調査(病院)」と「2016年地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づくものである。

1. 地域卒業医師の配置希望状況
2. 配置希望病院の評価8項目と配点
3. 選定方法の見直し等
 - ① 評価8項目の配点の見直し
 - ② 「地域の医師不足」の評価方法の主な見直し
 - ③ 市町村の地域包括ケアシステムの構築に向けた先駆的な取組の評価
 - ④ 配置希望病院の処遇の向上
 - ⑤ 新専門医制度への取組の評価

1

1. 地域卒業医師の配置希望状況

(病院)

圏域等	希望する	検討中	希望しない
岡山市	13 (20)	1 (1)	7 (6)
倉敷市	11 (13)	1 (2)	3 (11)
県南東部(岡山市以外)	6 (11)	1 (0)	4 (7)
津山・英田	5 (8)	3 (1)	1 (6)
県南西部(倉敷市以外)	8 (8)	0 (1)	0 (0)
高梁・新見	5 (6)	1 (0)	0 (2)
真庭	5 (5)	0 (1)	1 (1)
計	53 (71)	7 (6)	16 (33)

希望する理由

- 医師不足の解消、医師の安定確保
- 医師の高齢化の解消 ほか

検討中の理由

- 新築、診療報酬改定などの経過を見て検討
- 配置の見込みがあれば 検討 ほか

希望しない理由

- 教育指導体制の不備
- 医師充足 ほか

※括弧内は2015年調査の病院数

2

地域卒卒業医師の勤務病院選定方法

2. 配置希望病院の評価8項目と配点

※各項目の得点は、得られたスコアを、その分布状況により4又は5段階で評価し、配点に換算して算出する。

	評価8項目	内容	スコア (満点)	段階 評価	配点
①	地域の医師不足	医師の高齢化、人口と医師数の関係、人口と総生産の関係、病院アクセス	18	1~5	18点
②	教育指導体制	学会・論文発表、医学生等受入、院内勉強会等	51	〃	17点
③	地域で果たしている役割	公的施設の認定状況、地域住民、近隣病院等との協調体制	10	〃	14点
④	地域の受入体制 (市町村)	地域医療対策、医療従事者の充足状況、地域包括ケアシステムの構築に向けた先駆的な取組	100	1~4	13点
⑤	待遇	年間総収入、各種手当数、学会・勉強会の出張条件等	41	1~5	13点
⑥	救急車の受入状況	1病床・医師1人当たりの公的救急車の受入台数	10	〃	11点
⑦	新専門医制度への取組状況	専門研修基幹施設・連携施設・特別連携施設の申請状況	154	〃	9点
⑧	経営状況	医業利益率、医師1人当たりの医業収益等	23	〃	5点
	計				100点

3

地域卒卒業医師の勤務病院選定方法

3. 選定方法の見直し等

① 評価8項目の配点の見直し

◆ 評価8項目の重み付けについてより広い関係者から意見聴取

(人)

	大学	関係機関	県	市町村	臨床研修病院	地域病院	診療所	地域卒卒業 医師、地域 卒5・6年生	計
今回	10	4	7	16	4	22	2	15	80
前回	8	0	5	3	4	19	2	0	41

◆ 80人の重み付けによる評価8項目の配点(100点満点)

(点)

	地域の 医師不 足	教育指 導体制	地域で果 たしてい る役割	地域の受 入体制	待遇	救急車 の受入 状況	新専門医制 度への取組 状況※	経営 状況	計
今回	18	17	14	13	13	11	9	5	100
前回	18	17	13	13	11	12	9	7	100
差	0	0	1	0	2	△1	0	△2	0

※前回は「専門医の施設認定状況」

4

② 「地域の医師不足」の評価方法の主な見直し

	項目	スコア:条件
変更前	市町村の人口10万人当たりの医師数	3:全国平均を下回る 2:全国平均並み 1:全国平均を上回る
	市町村の常勤換算医師数と推定必要医師数(国民1人当たりの医療費×人口/医師1人当たりの医療費)との差	3:3割以上の差あり 2:3割未満の差あり 1:推定必要医師数より多い

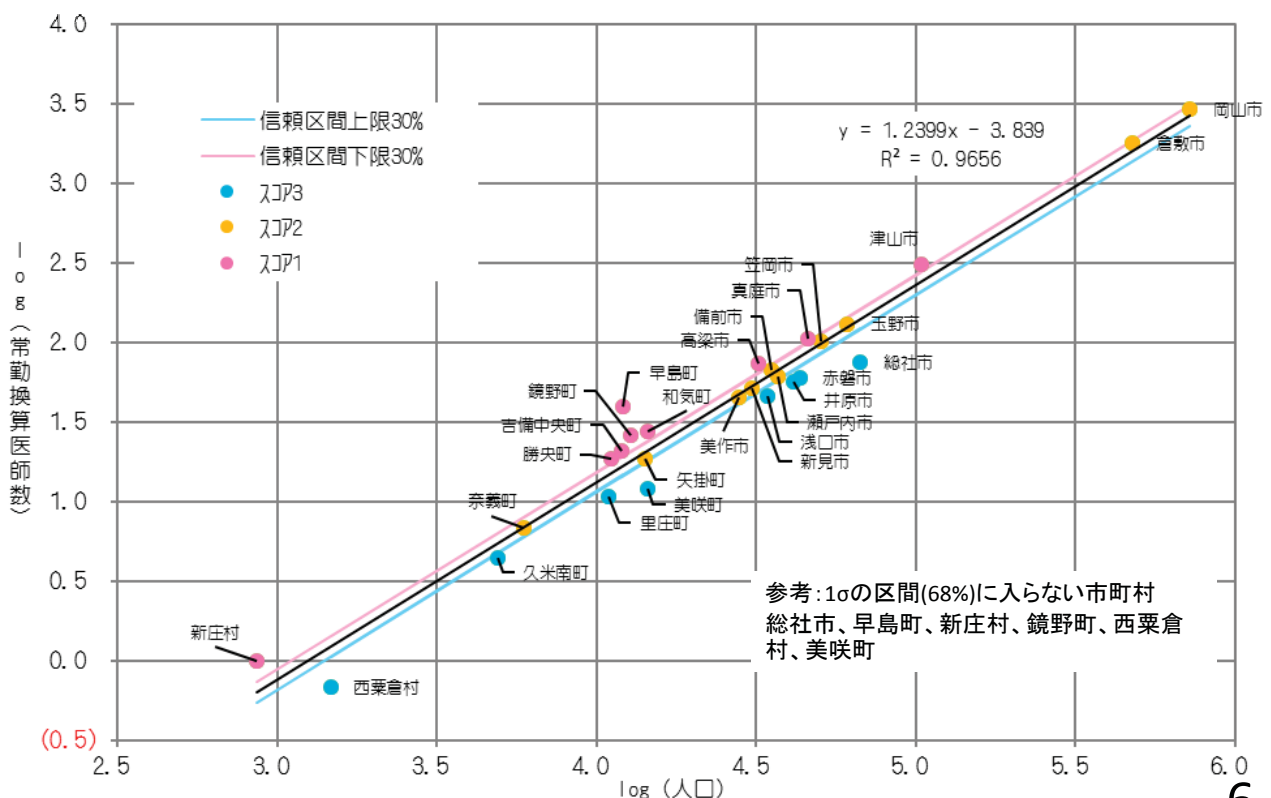


市町村の医師数を相関の強い人口と総生産との関係により評価

変更後	市町村の人口と常勤換算医師数の関係 (P6参照)	市町村の常勤換算医師数が回帰直線の信頼区間30%の 3:下限を下回る 2:範囲内 1:上限を超える
	市町村の総生産と常勤換算医師数の関係 (P7参照)	

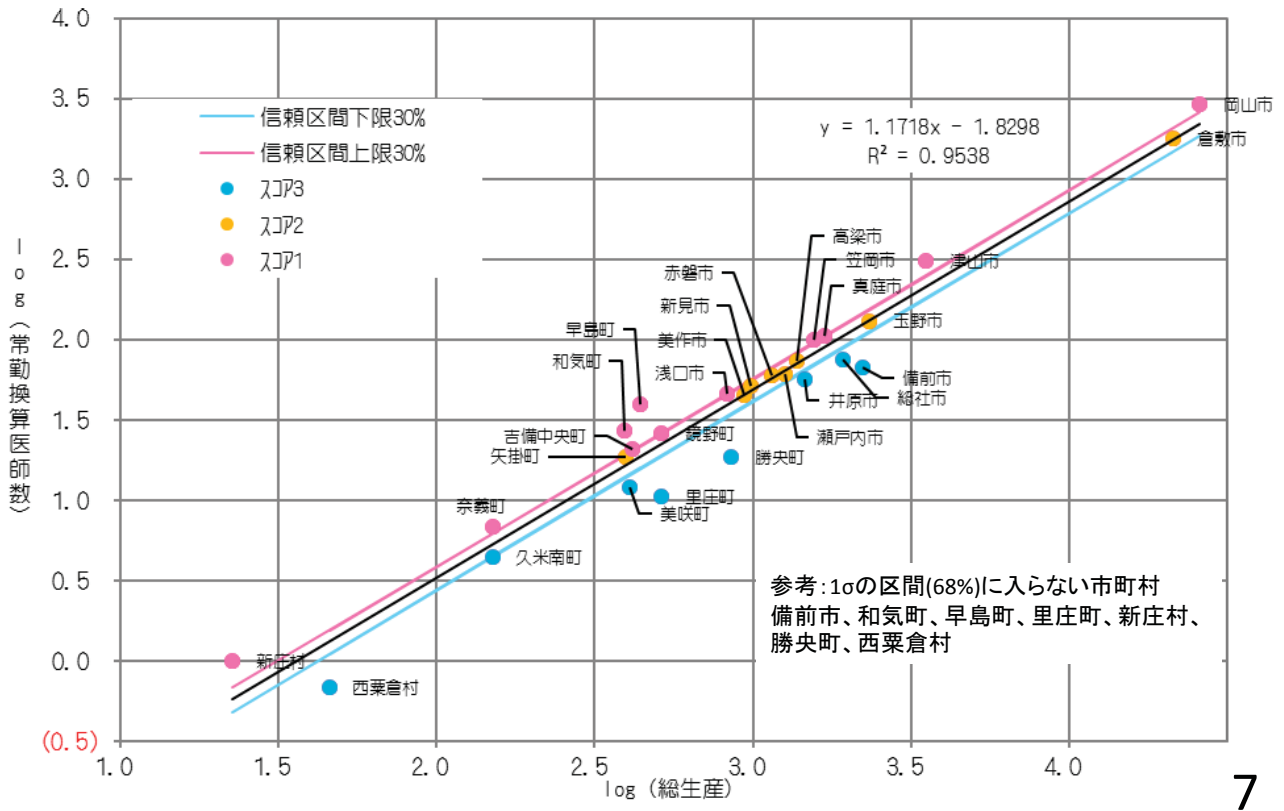
5

市町村の人口と常勤換算医師数の関係



6

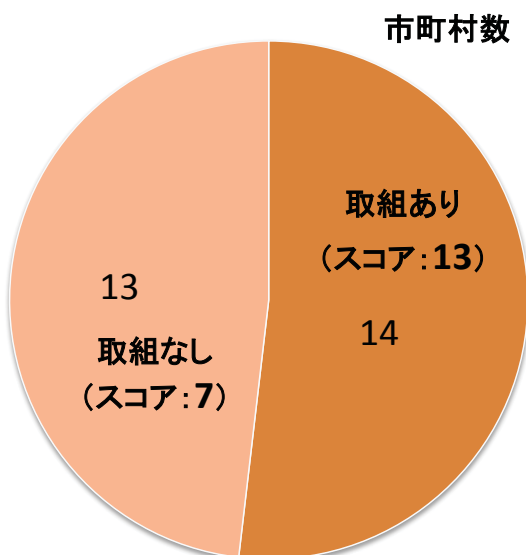
市町村の総生産と常勤換算医師数の関係



7

③ 市町村の地域包括ケアシステムの構築に向けた先駆的な取組の評価

取組状況と評価方法



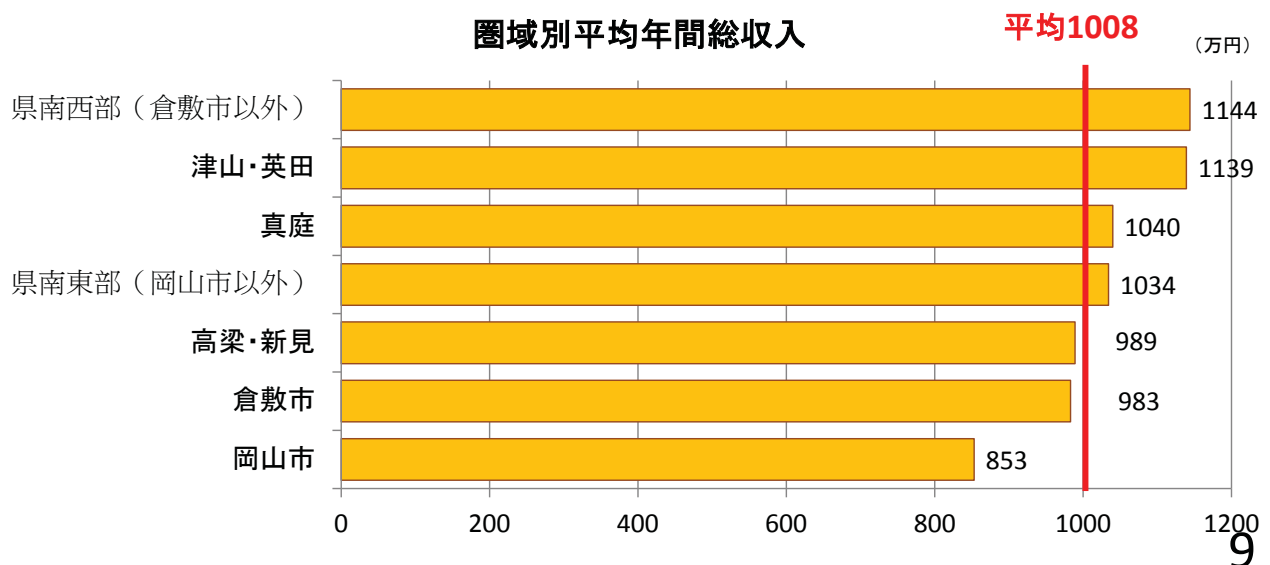
取組事例(複数回答有り)		市町村数
在宅医療・介護関連事業		4
懇談会・講話・研究会		4
地域包括推進事業等		3
地域医療関連事業		2
その他	岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区事業	各1
	入退院ルール作成事業	
	旧赤磐市民病院再利用	
	奈義町版生涯活躍のまち推進委員会	
	安心生活創造事業	

8

④ 配置希望病院の処遇の向上

平均年間総収入※の増 **1,008万円** (2015年調査:929万円)

※給料、賞与、時間外勤務手当、宿日直手当等

勤務医師賠償責任保険の加入病院割合の増 **91%** (2015年調査:61%)

⑤ 新専門医制度への取組の評価

19基本診療領域※ごとに専門研修基幹施設・連携施設・特別連携施設(内科のみ)の申請の有無により評価

※内科、小児科、皮膚科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理、臨床検査、救急科、形成外科、リハビリテーション科、総合診療科

評価の条件とスコア

条件	スコア
基幹施設の申請有り	5
連携施設の申請有り	3
特別連携施設の申請有り	2

(例) 内科の基幹施設と連携施設、整形外科の連携施設を申請している場合

区分	スコア
内科の基幹施設	5
内科の連携施設	3
整形外科の連携施設	3
計	11